



たいさんぼく



心を育てるために

校長 森 信行

最近、地域に居住する方から、このようなお話をいただきました。

買い物帰りに大きな荷物を抱えて歩いていると、一人の小学生が声をかけてきた。荷物を持ってくれる、とのことだった。私自身が高齢で杖を使って歩行していることもあり、心配をしてくれたようだった。彼は、私の自宅近くまで荷物を持って一緒に同行してくれた。私は彼の好意に感謝する気持ちで名前を尋ねた。「南鶴牧小の〇〇です」と答えてくれた。

後日、このご本人が学校に訪ねていらっしゃり、上記のことを教えてくださいと同時に、感謝の言葉を述べられていきました。ただし、対応した職員には児童の名前を告げてくださらなかったようです。

そこで、この出来事について、全学級担任に教室で呼びかけてもらうことにしました。すぐに一人の児童が名乗り出てくれました。

校長室で話を聞くと、とても詳しく話してくれました。

彼の話によると、その方は一歩進むのも大変な感じだった、杖を使っていて体もかなり前かがみになっていたのも、荷物を持っていなくても歩行に苦労しているのだろうな、ということが想像できた。本当に困っているように見えたので「手伝いますよ」と声をかけ、その人の家の近くまで荷物を運び、一緒に歩くことにした、とのことだった。

実はその方が学校まで訪ねていらっしゃったことと、とても感謝の気持ちを述べられていたことを告げると、彼はとてもうれしそうな顔を見せてくれました。

私は学校関係者として、この地域の方にとっても感謝の念を抱きました。そして、今までの自分の好意の幾つかを反省しました。

子どもたちはとても純粋な正義感をもっています。困っている人の味方になってあげたい、との気持ちをもっていますし、直接行動に移すこともあります。

「社会の大人の役割は、子どもたちの好意を素直に受け入れてあげること」と数年前の道徳教育研修会で学んだことを思い出しました。

大人たちは、子どもを大切に思う気持ちから、大変な思いをさせたくなかったり、ケガなどをさせてしまったりしたくないと考え、ついつい「大丈夫だよ」と気持ちへの感謝にとどまってしまったりすることがあります。私自身も「手伝います」と申し出てくる子どもに対して、「大丈夫だよ、ありがとう」で終わらせてしまった経験があります。

状況は様々あるので、何が正しい対応なのかは一概に言えませんが、可能な限り子どもたちの好意を受け入れることを心掛け、感謝も伝え、子どもたちの心を育てていきたいと思いました。

今年度の重点目標

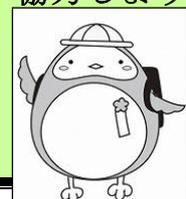
- 7月の生活指導目標
- 7月の安全指導目標
- 7月の保健指導目標
- 7月の給食指導目標

自分が大切

- ・あいさつをしよう
- ・すすんで行動しよう
- ・危険な遊びはやめよう
- ・体の清潔に気を付けよう
- ・食事の前に手を洗おう

みんなが大切

- ・きまりを守ろう
- ・協力しよう



7・8月の行事予定

1	月	朝会 避難訓練(中休み)
2	火	全校一斉朝読書 芝生の日
3	水	安全指導 モーニングプラス2年
4	木	B時程5校時まで モーニングプラス3,4年
5	金	モーニングプラス5,6年 クラブ⑤(卒業アルバム写真撮影)
6	土	芝生管理作業 おやじの会/1-3/6-1
7	日	
8	月	放送朝会 なんだれ
9	火	全校一斉朝読書 保護者会2・3・4年ふたば
10	水	モーニングプラス2年
11	木	集会 クラス遊び モーニングプラス3,4年 保護者会1・5・6年
12	金	モーニングプラス5,6年 委員会④(卒業アルバム写真撮影)
13	土	芝生管理作業 ボーイズ 3-1 6-2
14	日	
15	月	海の日
16	火	B時程 主権者教育6年(3,4時間目)
17	水	わかば指導終了
18	木	B時程5校時まで 給食終了 大掃除
19	金	B時程4校時まで 放送朝会
20	土	夏季休業日始 西公園自然観察会 芝生管理作業 サッカー 2-1 2-2 夏季休業中の芝生管理作業(8月～)
3	土	おやじの会/2-1/2-2
10	土	ボーイズ 3-3 4-1
17	土	4-2 5-2
24	土	おやじの会 4-3 5-3 芝生開放デー
26	月	夏季休業日終
27	火	授業開始 B時程4校時まで
28	水	B時程4校時まで 放送朝会
29	木	B時程4校時まで 避難訓練 わかば指導開始
30	金	B時程4校時まで 計測5年
31	土	芝生管理作業 2-3 2-4 鶴中始業式

予定下校時刻	A(月・火・木)	B(水・金・土)
4時間授業給食なし	-	12:15
4時間授業給食あり	13:20	13:05
5時間授業	14:35	14:05
6時間授業	15:20	14:55
7時間授業	-	15:40

授業時間	月	火	水	木	金
1年	4	5	5	5	5
2年	5	5	5	5	5
3年	5	6	5	6	5
4・5・6年	6	6	5	6	7

夏季休業中の学校閉庁日について

8月9日(金)～18日(日)は学校が閉庁となります。教職員が不在となりますので、急用の際は多摩市役所または多摩市教育委員会までお問い合わせください。

多摩市教育委員会 338-6913 (平日)

多摩市役所 338-6855 (土日)

保護者会のお知らせ

保護者会担当

7月 9日(火) 14:45～
2・3・4年生・ふたば学級

7月11日(木) 14:45～
1・5・6年生

上記の日程で開催いたします。詳しい内容や場所等については、週予定等でお知らせします。

児童が下校する時刻と重なりますので、自動車での来校はご遠慮ください。徒歩または自転車でお越しください。スリッパ等をご持参ください。

2泊3日八ヶ岳移動教室！！

6年担任

6月24日(月)から6月26日(水)まで八ヶ岳移動教室に行ってきました。

1日目は天候にも恵まれ入笠山に登ることができ、山頂の景色やアイスクリームの味は最高でした。山に登る子どもたちの様子を後ろから見てみると、手を引っ張ったり声を掛け合ったりと仲間たちと励まし合いながら登っていく姿がすてきでした。宿に帰ってきてからのキャンプファイヤーではみんなで火を囲み、楽しい思い出となりました。

2日目の林業体験では日常とはかけ離れた場所で、森林浴をしながら学習できました。切った木がどのように活用されていくのか、なぜ間伐をするのかなど、少年自然の家の方々から教えていただきました。午後からの野外炊飯では班ごとに火おこしをしたり、野菜を切ったり試行錯誤しながらおいしいカレーライスを作ることができました。家庭科で学習したことをいかして一生懸命に取り組む子どもたちの姿にとっても成長を感じました。

3日目は農業実践大学校に行きました。五感を働かせながら「ひとやもの」に触れ、関わり合う体験をすることができました。この体験を通じて農業と食と健康、命の尊さ、自然や環境問題に理解を深めることができたと思います。

この3日間で学校では体験できない貴重な体験をすることができました。ある子が振り返りにこんなことを書いていました「どんなに苦しくても、どんなに大変でも仲間と協力すればやり遂げられるということ学びました。」

『仲間の大切さ』、そして支えや協力があった移動教室に行けたことの『感謝の心』を学んだ3日間だったと思います。子どもたちには八ヶ岳移動教室で学んだことを学校や日常生活にいかして行ってほしいと思います。